

軸受パラメータ測定報告書・分解不要の処理

KhTKターボ圧縮機： 軸受台のすきまが減少、 駆動装置の回転抵抗が低下

PGTヒムプロム第101工場（塩素製造ライン）・承認：機械設備保全責任者A.A.レフチェンコ／署名：工場長A.F.カリナ、同工場エネルギー設備担当技術者A.B.ポリシャコフ、XADO有限責任会社技術者A.I.ノヴィコフ、N.I.ババンスキフ

ウクライナ・2001年5月28日付契約書第20号・測定：2001年7月19日および2001年8月29日

製品

XADO再生剤

報告書上の名称：「XADOリバイタリザント配合グリース」、現行世代の製品：リバイタリザント（摩擦面再生剤）

処理対象

軸受No.32222・No.222L

KhTKターボ圧縮機の電動機駆動装置の軸受台、第101工場

文書の種類

電動機駆動装置軸受のパラメータ測定報告書

事業所の機械設備保全責任者による承認、押印あり

部位	使用箇所	測定項目
軸受No.32222	KhTKターボ圧縮機の電動機駆動装置の軸受台	ラジアル内部すきま
軸受No.222L	同一電動機駆動装置の軸受台	ラジアル内部すきま
電動機駆動装置（組立状態）	第101工場の塩素製造ライン、連続運転	無負荷電流・惰性回転時間

処理は2001年5月28日付契約書第20号に基づき、各部位を分解せずに実施した。処理前の測定は2001年7月19日、処理後の測定は2001年8月29日である。

主な結果

↓ **16.7 %**

無負荷運転時の運転電流、120 → 100 A

↑ **30 %**

電動機駆動装置の惰性回転時間、10 → 13 min

ターボ圧縮機の軸受台：ラジアル内部すきま

軸受	ラジアル内部すきまの変化	測定日
No.32222	-48%	2001/07/19 → 2001/08/29
No.222L	-36%	2001/07/19 → 2001/08/29

両軸受台ともすきまが減少しており、摩擦部位に層が成長したことを示す。表には相対変化を示した。相対変化は報告書で採用された記録尺度に左右されない。

ターボ圧縮機の電動機駆動装置：電流・惰性回転

パラメータ	処理前	処理後	変化
無負荷電流	120 A	100 A	-16.7%
惰性回転時間	10 min	13 min	+30%

同一の対象機で電流が低下し、惰性回転時間が延びた。これは軸受台の回転抵抗が低下したことを示す、互いに独立した2つの兆候である。

報告書の記録内容

PGTヒムプロム第101工場の報告書には、「2001年5月28日付契約書第20号に基づき、XADOリバイタリザント配合グリースにより、KhTKターボ圧縮機電動機駆動装置の軸受No.32222およびNo.222Lの再生修理を実施した」と記録されている。処理は各部位を分解せずに、塩素製造ラインの運転を止めることなく行われた。処理前および処理の41日後に行った測定では、両軸受台でラジアル内部すきまが減少した。減少率は軸受No.32222で**48%**、軸受No.222Lで**36%**であり、摩擦部位の形状が再生されたことを示す。駆動装置自体の測定値も同じ傾向を示した。無負荷電流は**16.7%**低下し（**120 → 100 A**）、惰性回転時間は**30%**延びた（**10 → 13 min**）。軸の回転がより軽くなったことを示す。報告書は事業所の機械設備保全責任者が承認し、押印されている。

XADO

© XADO. すべての権利を留保する。
本結果は、PGTヒムプロム第101工場の条件下におけるKhTKターボ圧縮機電動機駆動装置の軸受No.32222およびNo.222Lに関するものである。他の機器・運転条件では測定値が異なる場合がある。署名・押印のある報告書の原本は全文を公開しており、ダウンロードできる。